

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)		川西市子どもの人権オンブズパーソン会議(第2回)		
事務局(担当課)		川西市子どもの人権オンブズパーソン事務局 (市民生活部 人権推進室 人権推進課内)		
開催日時		平成27年12月24日(木) 午後4時 ~ 4時30分		
開催場所		川西市役所 4階 庁議室		
出席者	オンブズパーソン	浜田 寿美男(代表) 井上 寿美 吉川 法生 計3名		
	調査相談専門員	渡邊 充佳(チーフ) 村上 裕子 平野 裕子 船越 愛絵 計4名		
	事務局	藪野 俊介		
傍聴の可否		可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		日程1 会議録署名人の選任 日程2 報告事項 2015(平成27)年1月~11月の相談受付状況について 日程3 協議事項 議案第3号 2015(平成27)年次の運営状況等の報告及び公表について		
会議結果		別紙、審議経過のとおり		

# 審 議 経 過

## 日程1 会議録署名人の選任

吉川オンブズパーソンが選任された。

## 日程2 報告事項

### 2015(平成 27)年1月～11月の相談受付状況について

チーフ相談員から、2015(平成27)年1月～11月の相談受付状況について、月別での新規取り扱いケース数や相談者数、延べ相談回数、相談者の内訳（子ども、保護者等、教職員等、行政職員、市民等の別）、相談の方法（電話、来所、訪問、手紙等の別）、取り扱いケースにおける子どもの学齢別での相談内容、相談者別の訴え内容 ― などについて、集計表に基づき報告を行った。

主な報告内容は、次のとおり。

- ・相談者数は166人（継続42人・新規124人）、延べ相談回数は870回で過去最多の状況となっている。その要因として、相談内容が年々複雑化していることに伴い、継続した面談や関係機関との調整を何度も必要とするような案件が多くなっていることがあげられる。
- ・子どもの「学齢別」での相談内容では、小学生の高学年では「交友関係の悩み」「教職員等の指導上の問題」、中学生では「家庭生活・家族関係」「交友関係の悩み」「不登校」が上位を占めている。
- ・訴えの主な内容（主訴＋副次的訴え）は、子どもからは「家庭生活・家族関係」「交友関係の悩み」「不登校」「進路問題」の順、おとなからは「家庭生活・家族関係」「不登校」「子育ての悩み」の順となっている。

## 日程3 協議事項

### 議案 第 3 号

#### 2015(平成 27)年次の運営状況等の報告及び公表について

##### ○議案説明：

川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第20条の規定により、2015（平成27）年次条例運営の状況について、市長への文書報告（2月中）及び市民への公表を行うのにあたり、その報告の事項及びその内容について、オンブズパーソン会議の審議を経る必要があるので、本案を提出するもの。

##### ○協議経過：

2015(平成 27)年次の活動報告事項について、①年次報告書「子どもオンブズ・レポート 2015」の章立てと編成内容（案）、②「年次活動報告会」（3月19日(土)、アステホール）の開催企画（案）が提案され、協議の結果、報告書の内容および年次報告会の開催内容や第2部座談会のテーマ「いま、「不登校」から見えてくる子どもたちのSOS ～学校・家庭・地域でできること～」 ― など、①②のいずれも原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

